国立大学法人岩手大学
農学部
動物科学・水産科学科動物科学コース
助教 募集要項

下記募集要項により助教１名を広く公募します．選考は本学の定める手続きにより行います．

１．公募内容

①件名
岩手大学農学部　助教　公募　（草地学分野、家畜飼養学分野、動物生体機構学分野、動物資源利用学分野）
②配属部署
農学部 動物科学・水産科学科 動物科学コース
③募集期間
2026/11/27～2027/2/5
④採用人数
１名
⑤採用日
2027年4月1日（木）以降できるだけ早い時期

２．労働条件

①【所属】
学　部：農学部 動物科学・水産科学科 動物科学コース
大学院：大学院 総合科学研究科(修士課程) 農学専攻 動物科学コース

②【担当教育研究専門分野:(1)～(4)のいずれか】
（１）動物生産科学関連（草地学）
主な担当予定科目
学 部: 動物科学総論（分担），動物科学実験Ⅱ（分担），卒業研究，草地学（予定），農学の総合知演習（分担），動物科学・水産科学科概論（分担），生物学入門のほかに，教養教育科目・学部専門基礎科目の一部(分担)（※）などを担当します．
大学院: 動物科学特別研究，草地学特論（予定）の専門科目を担当します．その他に総合科学科目，専攻共通科目などを担当します．

その他：特別研究，特別演習，農学特別講義，専攻別特論などの岩手大学大学院連合農学研究科の科目を担当します.

（２）動物生産科学関連（家畜飼養学）

主な担当予定科目

学 部：動物科学総論（分担），動物科学実験Ⅱ（分担），卒業研究，家畜飼養学（予定），農学の総合知演習（分担），動物科学・水産科学科概論（分担），生物学入門のほかに，教養教育科目・学部専門基礎科目の一部(分担）（※）などを担当します.

大学院：動物科学特別研究，家畜飼養学特論（予定）の専門科目を担当します.その他に総合科学科目，専攻共通科目などを担当します.

その他：特別研究，特別演習，農学特別講義，専攻別特論などの岩手大学大学院連合農学研究科の科目を担当します.

（３）動物生産科学関連（動物生体機構学）

主な担当予定科目

学 部：動物科学総論（分担），動物科学実験Ⅱ（分担），卒業研究，動物生体機構学（予定），農学の総合知演習（分担），動物科学・水産科学科概論（分担），生物学入門のほかに，教養教育科目・学部専門基礎科目の一部(分担）（※）などを担当します.

大学院：動物科学特別研究，動物生体機構学特論（予定）の専門科目を担当します．その他に総合科学科目，専攻共通科目などを担当します.

その他：特別研究，特別演習，農学特別講義，専攻別特論などの岩手大学大学院連合農学研究科の科目を担当します.

（４）動物生産科学関連（動物資源利用学分野）

主な担当予定科目

学 部：動物科学総論（分担），動物科学実験Ⅱ（分担），卒業研究，畜産物利用学（予定），農学の総合知演習（分担），動物科学・水産科学科概論（分担），生物学入門のほかに，教養教育科目・学部専門基礎科目の一部(分担）（※）などを担当します.

大学院：動物科学特別研究，畜産物利用学特論（予定）の専門科目を担当します．その他に総合科学科目，専攻共通科目などを担当します.

その他：特別研究，特別演習，農学特別講義，専攻別特論などの岩手大学大学院連合農学研究科の科目を担当します.

※ 教養教育等の全学実施体制を図るため，採用分野を踏まえ，「教養教育科目」又は「専門基礎科目」から１科目以上を必ず担当していただきます.

さらに，多様化する学びのニーズに応えるとともに，多様かつ高度なメディア活用を図る

ため，教養教育科目の学問知科目（学問知として，応募者の研究専門分野について，所属する学部以外の低年次学生にも理解できる難易度の講義科目を想定）を担当いただく場合には，遠隔授業用オンデマンドコンテンツの作成及び動画シラバス（概要紹介）を必ず作成していただきます．遠隔授業用オンデマンドコンテンツは，１単位（１回１００分全７回）×２科目（２単位分）以上，又は２単位（１回１００分全１４回）×１科目（２単位）以上）分の授業内容です．

③【テニュア・トラック】
本公募で採用される助教はテニュア・トラック教員となります．本学のテニュア・トラック制度は任期を５年間とし，採用３年目に中間審査，５年目にテニュア付与審査を行い，優れた業績を上げた場合には任期無しの雇用形態に移行します．本学のテニュア・トラック制度に関する規程を以下に示しますので．ご覧ください．
［岩手大学テニュア・トラック制度に関する規程】（和文）https://www.iwate-u.ac.jp/about/disclosure/files/regulations/60200040.pdf

３．待遇
①給与・手当：本学規定に基づき支給（年俸制，ただし退職手当は退職時に支給）
②勤務時間　：専門業務型裁量労働制，みなし労働１日７時間４５分
③保険　　：雇用保険，社会保険，労働者災害補償保険及び文部科学省共済組合に加入
④休日　　：土日祝，年末年始等
⑤教員採用に関する取組

岩手大学はダイバーシティを推進しており，多様な研究者の増加・定着のため，本公募に関し以下の取組を実施しています．

【若手教員採用促進に関する取組】
・スタートアップ経費（研究費）の支給
テニュア・トラック教員（講師・助教）に対し，研究費として，採用日から 2 年間分 200 万円を支給

【女性教員採用促進に関する取組】
・女性の優先採用（業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合）
・本学に赴任する女性講師・助教に対し，研究費として 20 万円×２年間支給
・産前産後休暇，育児休業及び介護休業を取得していた場合には，選考の過程で考慮（性別不問．ただし，履歴書に取得期間を明記すること）
・女性研究者のキャリア支援：
https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/womenreserchers/

・ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援：
https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/wlb/
※ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援は性別不問

４．応募資格

(1) 博士(または Ph.D.)の学位を有する者.
(2) 岩手大学上田キャンパスを拠点として，教育と研究に熱心に取り組める者.
(3) 担当専門分野に関して本学農学部教員にふさわしい研究業績を有する者.
(4) 学部及び大学院において教育と研究指導ができる者.
(5) 研究成果の社会還元，地域貢献等に積極的に取り組める者.
(6) 協調性を有し，本学教員として農学部ならびに大学院の運営に積極的に参画できる者.
(7) 上記の業務遂行のための語学力(日本語および英語)を有する者.

５．応募書類

(1) 教員個人調書１通（別紙様式を使用）
(2) 教育研究業績書１部（別紙作成要領を参照）
(3) 主要論文 PDF ファイル５編
(4) これまでの研究概要（2000 字程度，様式は任意）
(5) 岩手大学着任後の教育・研究に対する抱負（1500 字程度，様式は任意）
(6) 研究代表者として過去に得た研究資金の獲得状況の一覧（様式は任意）
(7) 本人証明写真の画像ファイル（半年以内に撮影したもの）
※ 選考過程において必要と認めた場合，後日，追加資料の提出をお願いする場合があります.

応募書類は，それぞれ PDF 形式のファイル（パスワードを設定）にしてメールに添付の上，送信してください．パスワードの連絡方法は応募者にお任せします．添付のファイルサイズは 20 MB 以内としてください．ファイルの大きさが 20 MB を超える場合は，複数に分けて送信願います．メールの件名は「農学部教員公募（応募者氏名）」としてください．メールの受領後 3 日以内（土日祝日などを除く）に受領した旨の返信がない場合は，下記にお問い合わせください．なお，応募資料は本審査に関することにのみに使用し，応募書類は返却いたしません．

６．提出先及び問い合わせ先

岩手大学農学部 動物科学・水産科学科 動物科学コース
教授　喜多一美
Mail: kitak@iwate-u.ac.jp
TEL ： 019-621-6163

７．選考内容

書類選考の後，研究紹介（英語；発表・質疑各 20 分程度）および面接（日本語；30 分程度）による最終選考を実施します．対面にて面接を実施する場合の旅費等は応募者負担となります．なお，状況に応じて面接を Web 形式で行うこともあります．

これまで，ライフイベントのための休暇・休業（産前産後休暇や育児休業，もしくは介護休業）を取得していた場合には，選考過程で考慮しますので、その旨を教員個人調書の職歴欄に明記してください．

８．結果通知方法

電子メールにて通知いたします．